

UNHCRを知る

◇沿革

UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)は、国連総会によって1950年に設立された国連難民機関です。スイスのジュネーブに本部を置き、世界各地の難民の保護と支援を行っています。第二次世界大戦直後に設立されたUNHCRの当初の目的は、ヨーロッパにおける100万人を超える難民の支援でした。そのため難民問題の永久解決を目指すUNHCRは、暫定機関としてその存続期間は5年ごとに更新されることになっていました。しかし、ヨーロッパのみならず世界各地で故郷を追われる人々は依然として多く、2003年12月、国連総会はUNHCRの存続期間の制限を撤廃することを決議しました。こうした難民支援活動の功績が認められ、UNHCRはノーベル平和賞を2度(1954年と1981年)受賞しています。

◇目的

UNHCRにとって最も重要な任務は、難民の基本的人権を尊重するための「国際的保護」です。庇護を求める権利を守り、迫害のおそれのある自国へ強制送還されないように図ることは、その中でも特に重要です。また、難民問題に関する国際的合意の促進、政府が国際法を遵守しているかどうかの提言、そして難民や国内避難民への食糧・水・住居・医療などの生活支援も行っています。さらに難民の国際的保護に加えて、難民問題の恒久的な解決方法として、自主帰還、庇護国での定住、第三国への定住を支援してきました。大多数の難民にとって最も望ましい解決方法は自国への自主帰還ですが、これが可能でない場合、庇護国や第三国で生活再建の支援をします。

◇援助対象者

UNHCRの援助対象者は全世界で2080万人となり、前年の1950万人から6%増加しました¹。これにはUNHCRの支援する国内避難民の数が増加したことと、無国籍者に関するより多くのデータが収集可能になったことが原因として挙げられます。援助対象者の中には、難民のほか、庇護申請者や帰還民も含まれています。さらに、近年特に重要になってきているのが、故郷を追われたものの国境を越えずに国内で避難生活を続けている国内避難民の問題です。

◇難民

UNHCRの事務所規程では、「難民とは、人種、宗教、国籍もしくは政治的意見または特定の社会集団に属するなどの理由で、迫害を受けるといふ十分に理由のある恐怖を有するために、国籍国の外にいる者であって、その国籍国の保護を受けることができない、またはそれを望まない者」と定義しています。しかし、こうした難民の定義は、1969年の「アフリカ統一機構(OAU)の難民条約」や中米諸国の難民を対象とした1984年の「カルタヘナ宣言」により、戦争や内戦を逃れた人々をも含むものに拡大されました。

¹ 2006年1月時点。UNHCRウェブサイト, Basic Facts,
<http://www.unhcr.org/basics/BASICS/3b028097c.html#Introduction>

◇国内避難民

難民の保護が UNHCR の最大の責務である一方で、難民と同じように内戦や迫害に苦しむ国内避難民が大きな問題となっています。その数は世界全体で 2370 万人と推定されています²。国内避難民は、国境をこえていないため、難民条約による難民としての保護は受けられません。しかし、UNHCR はここ 30 年で、コロンビア、リベリア、アフガニスタンなど世界各地で 30 以上もの支援活動を行ってきました。2005 年の包括的合意³によって、UNHCR の役割が強化され、保護の責任や緊急避難場所確保、難民キャンプ運営に主要な責任を負うことになっています。現在、UNHCR は 660 万人に上る国内避難民を支援しています⁴。

◇国連難民高等弁務官

現在、UNHCR の最高責任者はアントニオ・グテーレス国連難民高等弁務官です。元ポルトガル首相であったグテーレス氏は、2005 年 6 月 15 日に第 10 代高等弁務官として就任しました。高等弁務官は UNHCR の活動状況について、毎年、経済社会理事会を通して国連総会に報告を行なう任務を負っています。UNHCR の事業計画は、現在 70 か国で構成される執行委員会によって承認・監督されています⁵。

◇財政

UNHCR の事業資金は、主に各国政府からの任意拠出金に加え、個人や民間組織からの寄付金でもまかなわれています。国連の通常予算からの補助金は、UNHCR の総予算の約 2%で、管理業務だけにあてられています。2006 年の UNHCR の総予算は 14 億 5000 万 USドルでした。主な拠出国は、アメリカ(3 億 2930 万 USドル)、欧州委員会(7960 万 USドル)、日本(7510 万 USドル)、スウェーデン(6810 万 USドル)、オランダ(6670 万 USドル)となっています⁶。

◇基本情報

2006 年 7 月現在、UNHCR は、116 か国、262 か所に事務所を置き、職員数は臨時 (Short-term) 職員も含めて 6689 名です⁷。そのうち 84%の職員が現場の事務所に勤務し、遠隔の危険な活動地も少なくありません。2006 年の主な支援先は、ブルンジ、コンゴ民主共和国、タンザニア、チャド、スーダン、エチオピア、ケニア、ソマリア、ウガンダ、コートジボワール、ガーナ、ギニア、リベリア、シエラレオネ、アンゴラ、南アフリカ、ザンビア、ネパール、スリランカ、タイ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、セルビア、トルコ、コロンビアです。人道危機の状況が次第に複雑になるにつれて、UNHCR は、他の国連機関や 565 以上の NGO (非政府組織) など、多くのより多様な組織と共に活動を行うようになりました⁸。

2007 年 3 月

UNHCR 駐日事務所広報室 <http://www.unhcr.or.jp/>

² 2006 年 1 月時点。UNHCR ウェブサイト, Basic Facts, Internally Displaced People, <http://www.unhcr.org/basics/BASICS/3b028097c.html#IDPs>

³ Inter Agency Standing Committee. <http://www.unhcr.org/basics/BASICS/405ef8c64.pdf>

⁴ 2006 年 1 月時点。同上。

⁵ 2007 年 4 月。UNHCR ウェブサイト, Executive Committee, <http://www.unhcr.org/excom/40111aab4.html>

⁶ 2006 年 3 月。Donors and Partners, <http://www.unhcr.org/partners/PARTNERS/451be6af2a.pdf>

⁷ 2006 年 1 月。Basic Facts, <http://www.unhcr.org/basics/BASICS/3b028097c.html#Basic%20Facts>

⁸ 2006 年 7 月。Basic Facts, <http://www.unhcr.org/basics/BASICS/3b028097c.html#Basic%20Facts>